

よしなが

行動目標：自分から「よ・し・な・が」

備前市立吉永中学校学校通信
もうすぐ春ですね 号
令和8年1月30日発行
発行人 田代 雄一

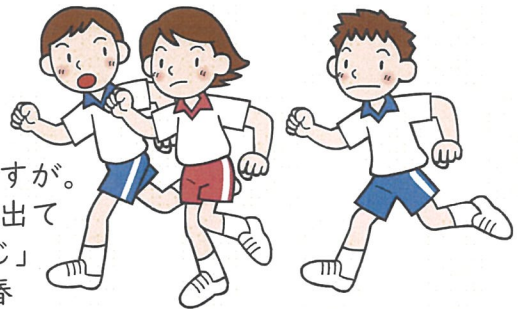
No.10

冬来たりなば、春遠からじ

厳しい寒さが続いています。日本海側の地域では、雪による被害も出ているようです。そんなまだまだ「冬本番」という毎日ですが、間もなく暦の上では「春」がやってきます。あくまでも「暦の上では」ですが。

しかし、木々の枝をみってみると、ちゃんと芽や花が出てくる準備が進んでいます。「冬来たりなば、春遠からじ」とは、「厳しい冬がやってきたならば、次には暖かい春

がやってきている」という意味ですが、調べてみると、「つらい時期を耐え抜けば、幸せな時期は必ず来る」というたとえだと書かれていました。（引用：デジタル大辞泉：小学館）受験で胃がきりきり痛む中、勉強に励んでいる中学3年生も、きっとこの苦しい時期を乗り越えれば素晴らしい15歳の春がやってきます。もう一踏ん張りです。頑張りましょう。



私立1期入試終了！

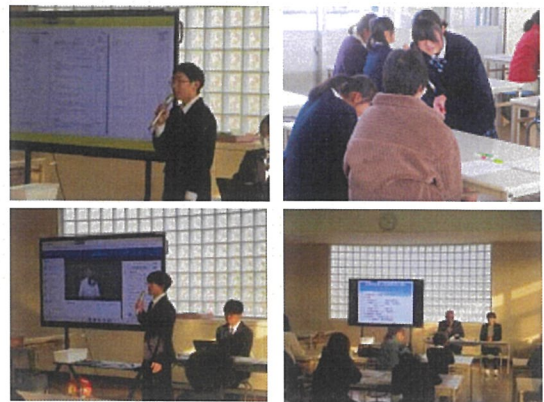
1月22日（木）～23日（金）は岡山県内の私立1期入試でした。本校からも多くの生徒が受験をしました。この入試に向けてこれまで、多くの準備をしてきたと思います。入試ですから思うような結果が出ないこともあります。けれど、諦めず、気持ちを切り替えて次の入試に向かいましょう。

さて、ここから合格して進路が決定する人がでてきます。まだまだ進路が決まらない人からしてみると、とてもうらやましいと思います。進路が決まった人たちは、そういった気持ちも考えた上で、自分に何ができるか考えて行動しましょう。受験は団体戦です。全員が笑顔で次のステップに進めることを期待します。



新入生説明会がありました

1月19日（月）に、この4月に入学する新入生の説明会が保護者同伴で実施されました。校長挨拶の後、生徒会本部が立志証、チャレンジノート、スタディサプリ、フォーサイトについての説明と、立志証の記入についてグループに分かれてワークショップを行いました。一方的な説明ではなく、保護者も交えて活動ができたので、中学校での取組について具体的に知っていただけました。ついでに、説明いただいた先生方、大変お疲れ様でした！



その後、具体的な手続きや生徒指導に4月が楽しみです。生徒会本部の皆さん、

1年生福祉体験

1年生は1月21日(水)に、備前緑陽高校で福祉体験を行いました。1時間目は社会福祉協議会についてと備前緑陽高校の紹介、2時間目は視覚しょう害についての理解についてを学習し、3時間目にはブラインドサッカーを行いました。ブラインドサッカーは視覚の有無にかかわらず安全に実施できるスポーツとして「パラリンピック」の正式種目になっています。当日は、NHK岡山放送局が取材に来て、夕方のニュースで放映されました。今回の体験から、すべての人が安心・安全に暮らせるためにはどのようなことが必要なのか、平等と公平の違いは何か、また自分には何ができるのかを考えて実践していきましょう。



参観日ありがとうございました

今年度最後の参観日が1月26日(月)に実施されました。今回は、1・2年生のみでしたが、多くの保護者の方に参加いただきました。大変お忙しい中、ありがとうございました。参観授業は、1年生が技術で木で作るプランターづくり、2年生は保健体育で、長距離走の授業でした。寒い中大変お疲れ様でした。

その後の学年懇談では、最近の生徒の様子や次年度に向けての話し合いが行われました。

